

1 射撃訓練

| 期 間 | 時 間 | 砲 種 等 | 弾数等 | 備 考 |
|------------------|------------------------|-----------|-----|--------------------|
| 12月1日～ 12月2日 | 0830～1630 1900～2200 | 155mm 榴弾砲 | 750 | 特に大きな音が 予想される訓練 |
| 12月6日～ 12月11日 | 0830～1630 | 70mm ロケット | 176 | 特に大きな音が 予想される訓練 |
| 12月15日 | 0830～1630 | 155mm 榴弾砲 | 6 | 特に大きな音が 予想される訓練 |

2 ※期間には、予備日が含まれています。

航空機を使用する訓練等（使用期間と時間及び機種と機数）

- (1) 令和3年12月1日から令和3年12月3日までの間
0830から2200までの間（1630～1900を除く）
中型ヘリコプター2機
- (2) 令和3年12月4日から令和3年12月12日までの間
0830から1630までの間
中型ヘリコプター8機
- (3) 令和3年12月5日から令和3年12月8日までの間
0830から1630までの間
米軍航空機6機

※上記訓練以外にも、天候の状況や視察・演習場点検等に伴い航空機が飛来する場合があります。

3 危険立入禁止場所

矢白別演習場現場にて、電光掲示板又は赤旗により表示すると共に入口の門扉を閉鎖し、併せて危険区域外周必要位置に警戒員を配置します。

4 その他

本訓練についてご質問等がありましたら、次の部署にご連絡下さい。

日米共同訓練（国内における米海兵隊との実動訓練）について

東北方面総監部 防衛部 訓練課

TEL 022-231-1111（内線） 2314

それ以外の訓練について

別海駐屯地業務隊 総務科

TEL 0153-77-2231（内線） 311